

令和8年度ミナミ周辺の若者に対する支援業務委託にかかる  
公募型プロポーザル方式による事業者の選定結果について

- 1 案件名称  
令和8年度ミナミ周辺の若者に対する支援業務委託
- 2 実施期間  
令和8年4月1日から令和9年3月31日
- 3 選定した事業者  
特定非営利活動法人D×P
- 4 公募期間  
令和7年12月23日（火）から令和8年1月23日（金）
- 5 学識経験者等の意見を聴取する選定委員による審査の結果

(1) 選定委員名簿（敬称略・五十音順）

委員氏名	役職等
加藤 博之	大阪成蹊大学 教育学部 教授
喜田 崇之	関西合同法律事務所 弁護士
堀江 幸代	大阪市社会福祉協議会 事務局次長兼福祉部長

(2) 選定会議の開催日

第1回：令和7年12月12日（金曜日）

第2回：令和8年2月16日（月曜日）

(3) 選定基準

	評価項目	評価基準	配点
1 本業務に対する基本認識 (25点)	(1) ミナミ周辺に集まる若者の現状認識と本業務に対する基本姿勢	本業務の背景や目的など、本事業の実施にかかる基本的な考え方を認識できているか	15点
	(2) 若者支援等に関する実績	これまでの若者支援等の福祉的事業実績及び都市部・繁華街での取組における成果が示されているか	10点
2 本業務を実施する上での主要課題とその対応	(1) 支援物資の調達方法	物資を寄付などにより調達する具体的な実施方法を示されているか	10点
	(2) 支援物資提供にかかる具体的な方法	支援物資提供の受付から提供方法に至るまでの流れが、周知・広報を含め具体的に示されているか	10点

(50点)	(3) 若者への相談支援の方法	支援物資提供を契機に、どのように相談支援に繋げ、支援していくのか具体的に方法が示されているか	20点
	(4) 苦情解決・事故発生時の対応方法	苦情解決の対処方法及び事故発生時の対応について記されているか	10点
3 実施体制 (25点)	(1) 本業務の遂行体制、指揮命令系統など具体的な実施体制	本業務の遂行体制、指揮命令系統、管理者の役割など提案者の業務の実施体制が具体的に記されているか	15点
	(2) 個人情報保護、機密保持及び情報漏洩に対する安全対策	個人情報保護、機密保持及び情報漏洩に対する安全対策を確実にを行うための体制や方法が具体的に記されているか	10点
合計			100点

(4) 審査を行った事業者  
特定非営利活動法人D×P 全1者

(5) 審査の結果（選定委員の評価点の合計）

評価項目		評価点
1 本業務に対する 基本認識 (25点)	(1) ミナミ周辺に集まる若者の現状認識と本事業に対する基本姿勢	10.5点
	(2) 若者支援等に関する実績	7.33点
2 本業務を実施する 上での主要課題と その対応 (50点)	(1) 支援物資の調達方法	7点
	(2) 支援物資提供にかかる具体的な方法	6.33点
	(3) 若者への相談支援の方法	12点
	(4) 苦情解決・事故発生時の対応方法	5点
3 実施体制 (25点)	(1) 本業務の遂行体制、指揮命令系統など具体的な実施体制	9.5点
	(2) 個人情報保護、機密保持及び情報漏洩に対する安全対策	6.33点
合計（小数点第2位以下については四捨五入とする）		64点

(6) 付帯意見

本業務は、新規の事業であるため十分注意して、発注者と協議を行いながら実施すること。